

広報

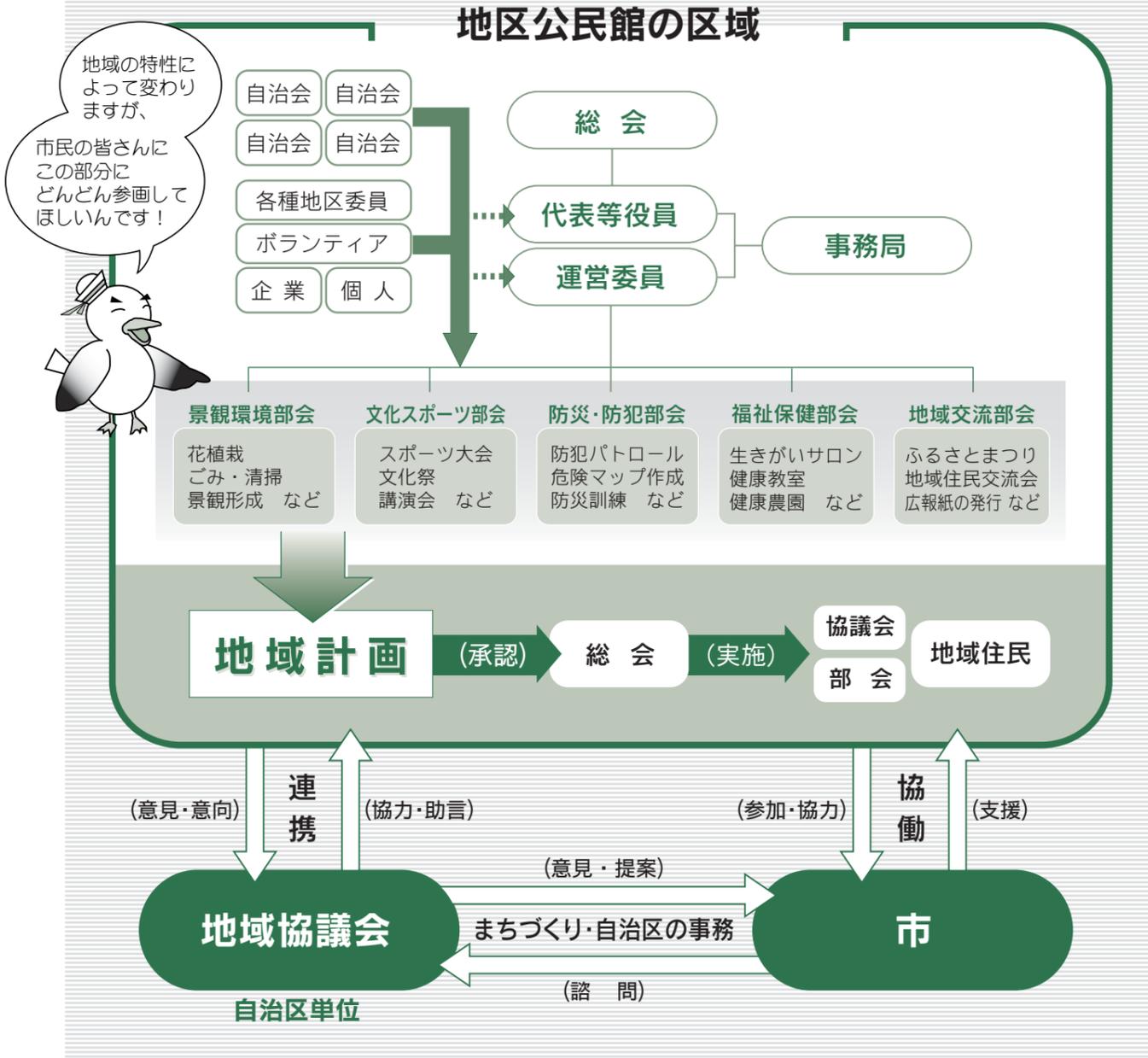
# さ か い



## CONTENTS

進めよう 市民と行政  
協働のまちづくり …… 2

まちづくり協議会の 組織・活動のイメージ



地域の特性によって変わりますが、市民の皆さんにこの部分にどんどん参画してほしいんです！



市が目指すまちづくりについて、先月号では「地域協議会」について紹介しました。近年、公共的なサービスに求められるものが複雑になっていきます。より満足度の高いサービスにしようとするのは、行政だけでなく、地域と市民の協働が重要で、新しい自治型コミュニティへ転換していくことが必要です。今月号では、この取り組みの中心となる「まちづくり協議会」について紹介します。



坂井市が目指すまちづくりのかたち

# 進めよう 市民行政 協働のまちづくり

## なぜ今、協働なのか

地方分権の流れの中で、地域のまちづくりは「一律」「平等」から、その地区の特性を活かした多様なまちづくりへと移行してきます。地域の身近な課題には、市民自ら考え行動することで、よりきめ細かい対応ができると考えられるからです。市では、市民の皆さんと行政がパートナーとなり、市民誰もがまちづくりに参画できる体制の確立を目指しています。

## 協働の取り組み方

協働にはいろいろな取り組み方がありますが、大きく分けると次のようになります。

- ① 行政が行っている事業でも、地域で行っていることは地域が行う
- ② 地域が企画立案して行う独自の事業に行政が支援する
- ③ 行政が行う事業について、企画提案や意見など市民の知恵を取り入れる。または、事業の実施を地域や市民に委ねる

市では、協働のまちづくりを「まちづくり協議会」を中心に実施していきます。この組織や取り組み、市や地域協議会との関係を図で表すと次ページのようになります。

## まちづくり協議会とは

まちづくり協議会は、生活の場である地域を基礎に市民誰もが参画できる組織。それぞれの地域の実情を踏まえ、独自のアイデアで自主的な活動を行う機関です。地域の意見や課題を幅広く集約し、住みやすく魅力ある地域の実現に向けて活動する「市民主体の組織」として、市民と行政の協働によるまちづくりを進めます。

## まちづくり協議会の位置づけ

行政との役割分担や自己責任、継続性、連携が必要となることから、設立について次のように位置づけていきます。

- ① 公民館や小学校区などの規模で、一定のまとまりを持つ「コミュニティ」を単位とする
- ② 原則として、公民館を活動拠点とする
- ③ 地域、福祉、教育、生涯学習、ボランティア、NPO、企業などと幅広い連携を行う

まちづくり協議会の設立方法や組織構成、人数、活動範囲は地域の実情に合わせて決めることとし、規定や強要することはありません。

## 「ご協力ください」まちづくり協議会の活動

まちづくり協議会では、市民の皆さんのアイデアを活かしたまちづくり活動を行います。

主な活動には、例えば次のようなものがあります。(上表参照)

- ・地域の活性化や地域振興
- ・景観形成やうるおいの創出
- ・文化交流活動、人材育成
- ・自主防災、防犯対策

自分の住む地域に何が必要か、自分でできることは何か。市民の皆さんが自ら考え参画することで、住みやすく魅力ある地域を作ることが出来ます。

## 23の地域に設立

まちづくり協議会は、平成20年度中を目標に、市内23地域(三国7、丸岡7、春江5、坂井4)で設立に向け、準備が進められています。現在、丸岡町の磯部地区、長畝地区ですでに設立されていて、具体的な活動計画の作成に取り組んでいます。

市では、まちづくり協議会が速やかに立ち上がり、円滑な活動ができるよう「組織づくり」「事務局の運営」「地域活動」に対する支援を行っています。

# さかい夏まつり<sup>8/18</sup>

ダンスやコンテストに“かがし”が集う

さかい夏まつりを坂井地域交流センターいねすで開きました。19回目となるかがしコンテストでは、2年ぶりに台座部門が復活。市内の各地区や団体などから台座部門に9点、一本足部門に18点の力作が勢ぞろい。伊藤坂井自治区長ら7人が審査し、大将など各賞を決めました。

特設ステージでは、Kagashiダンサーの踊りやチアリーディング、太鼓の演奏などを披露。夜には、やぐらを囲み総踊りが行われ、市民の“和”が幾重にも広がっていました。



▲台座部門かがし大将に選ばれた「大王 水 伝説」(上兵庫青年会)。かがしタイズラリーに参加した親子などからも“大注目”



▲一本足部門かがし大将に、「ぼんたん」(木部新保区)(左)と「なんとかしなくちゃ! みんなの地球!」(坂井木部児童館)



▲振り付けをリニューアルし、一段とパワーアップした「Kagashiダンサー」のダンス



▲まちの明かりとともに湊町をしっかりと彩った二尺玉



▲やぐらを囲んで総踊りを楽しむ市民



▲夏の夜空と水面をカクテル色に染め上げた水中花火

# 三国花火大会<sup>8/11</sup>

暮れゆく湊町をしっかりと彩る

北陸の夏の風物詩、第27回三国花火大会を三国サンセットビーチで開きました。会場に詰め掛けた約21万人の観客が夜空と水面を彩る光の花々に酔いしれました。

呼び物の二尺玉や水中花火、スターマインをはじめ、市制1周年を記念し市の木・花・鳥を表現した芸術花火、継体大王即位1500年を記念し日本古来の火薬を使用した「和火」など約7000発が次々と上げられ、会場を沸かせていました。凄まじい音とまばゆい光が織りなすショーに、観客はゆく夏を惜しむかのように暑さを忘れ見入っていました。

# Bicycle Festa<sup>8</sup>5 in Maruoka

古城丸岡グリーンロードレース 全日本実業団サイクルロードレースin丸岡

## 1187人が真夏の城下町を疾走

一面に広がる緑の田園や深緑の山あいなど、自然豊かな城下の公道を舞台にした古城丸岡グリーンロードレース。市内はじめ全国各地から自転車愛好家727人が参加し、小学生やシニアなど12部門で着順を競い合いました。

18回目の開催となった今大会。真夏の太陽が容赦なく照りつける中、選手たちは、高低差206mの難コースに果敢に挑んでいました。

また、国内トップレベルの選手が集う全日本実業団サイクルロードレースin丸岡も同時開催され、460人が疾走。平均時速40km/hにもなるスピードでコースを駆け抜けるなど、息をのむ激しいレースを繰り広げていました。



▲近庄峠に続く急な上り坂も、矢のように走り抜ける選手たち



▲国道364号(上久米田)を集団で下る銀輪の集団。ふわりと風を巻き起こしながら駆け抜けていく

### 市民も参戦!! レースを終る一言



昨年のレースを見て感動し、どうしても挑戦したくなって今回初めてヤングミドル部門に参加。5月ごろから週3回ほどコースを走り込んで本番に備えました。来年はぜひトップ集団で走れるよう頑張ります。

▲吉田憲彦さん(春江町中筋)

## 越前織の丸岡城入場券で地場産物をPR

市の特産品「越前織」をPRしようと、古城丸岡グリーンロードレースと全日本実業団サイクルロードレースの出場者に、越前織でできた丸岡城入場券を参加賞として配りました。

越前織とは、織りやフツペン、美術織物などの統一ブランドで、特に、景色や美人画が入ったペナントなどは美術工芸品として人気があります。丸岡町では国内の約7割を生産しています。入場券は、丸岡織維産業振興会(川崎裕正会長)が製作し、1400枚寄贈してもらったもの。県外から来た参加者などに配布し、丸岡城と産地をアピールしました。



▲選手たちに好評の越前織の完走証と、丸岡城が美しく織られた入場券

完走証も越前織  
完走者に贈る完走証も越前織で作られ、地場産のPRに役買っています。  
この完走証は、第1回大会から贈られているもので、毎回、丸岡町にある(株)松川レプランから寄贈してもらっています。

▲龍ヶ鼻ダム周辺では、選手たちもその雄大な自然の中に溶け込む

## 環境審議会を発足

環境基本計画に着手

市環境審議会が発足し、第1回会議が8月28日(火)に市多目的研修集会施設で行われました。

市では、環境保全に関する施策を総合的かつ計画



▲市長から委員に委嘱状。会長には菊沢さん

的に推進し、将来の市民の健康で文化的な生活を確保するため、市環境基本条例を制定しています。

市環境審議会は、この条例に基づき設置し、学識経験者や住民代表など16人で組織。市環境基本

計画や環境の保全に関する基本的事項について、調査・審議を行います。

第1回会議では、平成20年度中の策定を目指す市環境基本計画について、市が環境づくりに取り組んでいくための方向性や課題、基本方針などを検討しました。

### 敬称略

- 環境審議会の委員は次のとおり。
- 菊沢 正裕(福井県立大学教授)
  - 辰巳 佳次(福井工業大学准教授)
  - 加藤 佳紀(福井新聞社論説委員)
  - 福嶋 輝彦(環境省 環境教育)
  - 登録事業者
  - 川畑 孝治(市議会議員)
  - 廣瀬 潤一(市議会議員)
  - 鈴木 隆史(住民代表(三國))
  - 小牧 紀子(住民代表(丸岡))

- 坂井 幸子(坂井市女性の会)
- 大森志津代(坂井市女性の会)
- 片山 敏夫(泉坂井健康福祉センター 次長)
- 森藤 祐子(住民代表(丸岡))
- 館 寛(住民代表(坂井))
- 阪本 周一(エコーナイチャー)
- 彩みくに 代表

## 水害時の危険性などを住民に分かりやすく!

住民に分かりやすく!

水防関係者や住民の代表が意見

市洪水ハザードマップ検討委員会の初会合を8月21日(火)、市役所で行いました。

洪水ハザードマップは、水害時における人的被害を防ぐことを主目的に作成する地図で、浸水が想定される区域から住民が安全に避難するために必要な各種情報を記載しています。

検討委員会は、福井卓雄・

福井大学院教授を委員長に、河川管理者、水防関係者、住民の代表など15人で構成。会議では、住民に分かりやすく利用しやすいものを作るため、地図の形態や掲載すべき情報について意見が交わされました。

市のハザードマップは、平成20年1月下旬までに製作。水害時の危険性を知り、避難に役立ててもらえるよう、土砂災害危険区域



▲委員の意見は洪水ハザードマップに反映

## 9月1日開所 待望の春江北保育所

完成を祝う

竣工式で、坂本市長は「人間形成時期である乳幼児期の子供たちに、木の温もりや自然を生かしたゆとりある保育を目指します」と式辞を述べました。

同保育所は、旧建物の老朽化や園児の増加に対応するため、今年2月から移転新築工事を進めてきました。鉄骨平屋建てで、床



▲手作りのくす玉を割って完成を祝う子供たち

春江北保育所(定員130人)の竣工式を8月29日(水)に同保育所で行



▲竣工式の後、施設を見学する住民



▲賞状などを手渡す副市長

本市と文化交流を進めている愛媛県西予市の「第13回全国かまぼこ板の絵展」の表彰式が7月29日(日)に同市で行われました。本市から小林副市長らが出席し、今年新設された「坂井市長賞」「一筆啓上賞」のプレゼンターを務めました。

地方から全国へ文化発信をしている日本一短い手紙「一筆啓上賞」と日本一小さなキャンパスの絵「かまぼこ板の絵」。この二つが連携することで世界一大きな感動を呼び起こそうと、今春から交流を進め

てきました。賞は、その一環で設置されたものです。表彰式では、副市長が坂井市長賞受賞者に賞状を手渡したほか、式の出席者に丸岡特産の越前織ストリップを贈りました。

7月22日から12月9日まで西予市立美術館で開催中の同展には、双方のコラボレーション作品も展示。現在計画が進んでいる「コラボ展」のプレ展示で、小さな絵と短い手紙のコラボレーション作品26組が、訪れた人たちの目を引いています。



▲コラボレーション作品を楽しむ人たち

## 丸岡南中学校が 文部科学大臣奨励賞を受賞



市長定例記者会見が8月9日(木)に市多目的研修集会施設で行われ、坂本市長は次のように述べました。

◇環境教育に配慮した設計などが評価

設計などに優れた小中学校を選ぶ(社)文教施設協会主催「2007年度公立学校優良施設表彰」で、丸岡南中学校が最高賞である文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

今年度は、平成17年度に整備完了し各都道府県教育委員会が推薦した249校が審査されました。同賞の受賞は全国で3校だけで、過去20回で県内でも3例目の快挙です。

同校は、生徒数が1000人を超えていた丸岡中学校のマンモス化を解消し、両校生徒の教育・生活環境を改善するために新築した学校。バ



▲文部科学大臣奨励賞を受賞した丸岡南中学校

リアフリーや太陽光発電、木材の活用など、人や環境に配慮した構造で、採光や教科ごとの専門教材スペースを確保していることや、地域コミュニティの拠点となっていることなどが評価されました。

◇「坂中井一越の国まん中物語」豊穰祭を開催

市民の融和と継体大王即位1500年記念事業「坂中井一越の国まん中物語」の最終イベントを「豊穰祭」と命名し、10月21日(日)に坂井グラウンドで開催します。

豊穰祭では、本市にしかないもの・表現できないものにクローズアップし、水の恵みと歴史に裏付けられた「地域への誇り・自信」を醸成し、そのことにより4町が結び付くことを発見したり、体験したりできるものを盛り込んだイベントにしたいと考えています。



### 佐々木さんが 国内最優秀賞を受賞



▲佐々木誠吾さん

ISO14001などの認証を行う(財)日本品質保証機構が主催する第8回地球環境世界児童画コンテストで、佐々木誠吾さん(兵庫小6年)が、国内最優秀賞に選ばれました。

コンテストは、「人と自然の共存」をテーマに世界各国の7~15歳を対象に募集。53カ国から2万748点の応募があり、ユニセフ親善大使の黒柳徹子さんと7人が審査しました。

佐々木さんは「僕の家は周りのどろろ、とんびが飛んでいるのを見かけます。この自然をずっと守っていききたいです」と、絵に込めた思いを話していました。



▲坂井町の田んぼの景色をイメージした佐々木さんの作品

### 木下さんがNHK杯放送 コンテストで優良賞



▲木下初美さん

第24回NHK杯全国中学校放送コンテストの決勝が8月21日(火)に東京で行われ、木下初美さん(春江中3年)がアナウンス部門で優良賞に選ばれました。

予選・決勝ともトップ審査形式で行われました。木下さんは、学校での一年間の遅刻者数の変化をテーマに原稿を作成。発声や強弱、間のとり方など、絶妙な表現力で見事入賞を果たしました。

将来は、テレビ局で働きたいという木下さん。「自分で見つけたものを、自分の言葉で伝えられるアナウンサーになりたい」と笑顔で話していました。

なお、同部門に出場した藤内秋桜さん(坂井中1年)も入選しました。

### 全国中学校体育大会に 1団体7個人が出場

平成19年全国中学校体育大会が8月17日(金)から福島県や山形県、宮城県などで開かれました。

本市からはバドミントンをはじめ柔道、陸上の各競技に県代表として出場。他県選手に引けを取らない活躍をみせました。

本市から出場した皆さんは次のとおりです。(敬称略)

- ◆バドミントン男子 団体/丸岡中学校 個人/広瀬功樹(丸岡中3年)
- ◆柔道/個人 西野秀平(三國中3年) 前川千秋(同) 吉岡つばさ(同)
- ◆後 昭博(丸岡中3年) 畑中一毅(丸岡中2年)
- ◆陸上/個人 吉江紋加(三國中3年)

### 坂井消防団第12分団が 見事3位入賞

第56回県消防操法大会が7月28日(土)に県消防学校で開催され、本市を代表して出場した坂井消防団第12分団が小型ポンプ操法の部で見事3位入賞を果たしました。

大会は、地域防災を担う消防団員の操法技術の向上と、火災発生時に迅速な対応ができるようにすることを目的に毎年開催されています。

出場した選手は次のとおりです。(敬称略)

- 指揮者 団員 小向哲也
- 1番員 団員 坪田吉樹
- 2番員 団員 松永剛
- 3番員 団員 村田敬三
- 補助員 団員 内江大生
- 補 欠 団員 森瀬一行



▲機敏な動きで消火活動を行う12分団



8.14~16  
なんぼや踊り唄

## 踊りの輪で「和」広がる 市内各地で盆踊り

三国町安島に伝わる盆踊り唄「なんぼや踊り唄」、丸岡町舟寄に伝わる「舟寄踊」、同竹田に伝わる「竹田じょんころ」が、各地元の祭りなどで披露されました。

「なんぼや踊り唄」は県無形民俗文化財で、伴奏楽器がなく、踊りの動作も緩やかで古い姿を残しています。「舟寄踊」も県無形民俗文化財で、手を上げ下げする踊り方が特徴。「竹田じょんころ」は市無形民俗文化財で、腰を落とし身をくねらせながら下がっていくしぐさの優雅な踊りです。

各会場とも、浴衣姿の子供やうちわを手にした主婦らがやぐらを囲み、お盆に集う住民の「和」を広げていました。



8.15  
舟寄踊

8.15~16  
竹田じょんころ

## 中野重治没後28年 故人をしのぶ

丸岡町出身の作家・中野重治をしのぶ「くちなし忌」を行いました。

くちなし忌は、命日前の土曜日に市が毎年開催しているもので、今年で28回目。重治の長女・鯉目卯女さんや多くの文学ファンが訪れました。

式典を中野重治生家跡で開催。約120人が参列し、遺影が飾られた碑にホオズキを捧げました。献花の後、重治が丸岡城について書いた随筆「無骨なやさしさ」の一部が朗読され、参加者は静かに目を閉じ、故人に思いを巡らせていました。



8.18

8.20



## 地下道を華やかに！ 児童の絵を展示

今年5月1日に完成した国道8号バイパス一本田中地下道に児童の絵が展示されることになり、その除幕式が同地下道で行われました。

絵の展示は、殺風景な地下道に児童の絵を展示することで、より親しみのある通りにしたいとの思いから、国土交通省福井河川国道事務所が実施。登下校などで利用する平章小1~6年生の絵28点が飾られることになりました。

除幕式には、絵を描いた児童約25人が出席。子供たちの手で除幕が行われ、クレヨンなどで描かれた絵が登場すると、寂しかった通りがぱっと明るくなったようでした。

## 誰もが住みよい社会にするには？ 世界から日本を見て考える

国際交流なんでもしゃべり場が8月25日(土)、春江西公民館で開かれました。社会の既成概念を見直すきっかけにしようと、市男女共同参画推進委員会(青柳さと子会長)とインターナショナルさかい(中村哲夫会長)が協働で初めて開催し、市民や県内在住の外国人約30人が参加。パネルディスカッションやグループ討論が行われました。

パネルディスカッションでは、7人の外国人がパネラーとなり、各国の家庭、教育、地域社会などにおける男女の役割について発表。各国の文化や慣習などを織り交ぜながらの説明に、参加者は興味深そうに聞き入っていました。



8.25

8.4



## 十郷用水伝説を後世へ 手作りの解説看板を設置

その昔、坂井平野に水を引きたいと願う伊予守国等は、不思議な夢を見る。「九頭竜川の水源に行ってみよ」。夢を信じ、川をさかのぼって鳴鹿に来ると、金の延べ棒をくわえた鹿が現れた。鹿は走り出し、藤沢のあたりで姿を消した。その走った跡を掘ったのが、十郷用水となった。

十郷用水の起源にまつわる昔話「高倉さんと金の延べ棒」が伝え残る三国町藤沢で、その伝説を後世に残そうと住民が看板を製作。同区内の市道沿いにある「高倉さん」と呼ばれるお堂の横に設置し、その除幕式が行われました。

同区の副自治会長・小島勉さんは「正確な伝説を次の世代に残したいと思い立った」と話していました。

## ふるさとの自然再生を僕らの手で

松枯れ被害などの影響で失われつつある森林景観を取り戻そうと、市内の小学生が海浜自然公園にクヌギ・コナラ(どんぐり)などの木の植栽に取り組んでいます。

市青少年自然体験活動事業「2007SAKAいわんばく少年団」の一環で行われ、約40人が参加。約260平方メートルの畑に畝を作り、公園内に自生するどんぐりの苗木約30本を移植するなど、猛暑の中、一日かけて作業を行いました。

植えた苗木は、1年ほどで約50センチほどまでに生育するそうと、来年の団員たちが引き継ぎ、公園内に移植していくということです。



8.7

8.11



## 児童が被災時避難を体験

子供たちに被災時避難を体験してもらおうと、磯部小学校PTAによる「いそべっ子サバイバル大作戦」が、磯部小学校で行われました。親子約300人が参加。アルミ缶と牛乳パックを使ったご飯作りを体験しました。

参加者は、空き缶で簡易コンロと炊飯器具を作り、短冊状にした牛乳パックを燃料にして、炊飯を開始。火を絶やさないうまく苦闘しながらも、身近な材料でご飯ができることを実感していました。

また同日、同PTAは被災時避難体験会も開催。約60人の親子が体育館に一泊し、避難所生活を体験しました。

## 木部小で27年ぶりにタイムカプセルを開封

木部小学校創立30周年を記念して埋設したタイムカプセルの開封式が同校で行われました。

カプセルには、昭和55年度の同校に在籍した児童と園児の作文や図画などが封入。27年ぶりに開封されました。

式には、昭和55年度在籍児童やその恩師、今年度在籍児童ら約240人が参加。カプセルからは、時間が止まっていたかのように、当時と変わらない状態の作品などが。参加者は作品を手にし、幼少の思い出に浸っていました。

またこの日、今年度の同校在籍児童・園児の作品をカプセルに入れて新たに埋設。20年後に開封する予定です。



8.7



## 開催

### 夏休みでお休みだった ヨーガ教室を再開!

体力に自信がない人でも、楽しくできるヨーガ。心と体をリフレッシュしませんか。

来館をお待ちしています。

#### 9月の開催日

9月7・14・21・28日(金)  
10:30~11:30、14:00~15:00、  
20:00~21:00の1日3回

※9月以降も毎週金曜日に、随時開催しています

問合せ 三国温泉ゆあほ〜と ☎82-7070

### 福井空港スカイフェス2007

福井空港では、福井空港スカイフェスを開催します。

春江総合支所に臨時駐車場を設け、シャトルバスも運行しますので、家族そろってお越しください。

とき 9月23日(日)  
9:00~17:00

ところ 福井空港

内容 セスナ機体験搭乗や複葉機の航空ショー、防災航空隊の災害救出訓練、よさこいイッチョライ、災害救助犬訓練、春江工業高校生のアミューズメントカー、坂井農業高校生の生産物販売など

問合せ 「空の日」記念行事実行委員会 ☎51-4066

### 三国競艇場で 乳がん検診を受けよう!

とき 9月30日(日)13:00~  
ところ 三国競艇場

対象 三国競艇場にお越しの40歳以上の女性

内容 視触診、マンモグラフィ

個人負担金 1,000円

検診人数 先着50人

申込 9月14日(金)から三国競艇場1号館案内所で受け付け

申込・問合せ 三国競艇場 ☎77-3131

### 普通救命講習会 受講料無料

AEDの使用方法を含めた心肺蘇生法と止血法が学べます。

とき 9月23日(日)  
9:00~12:00

ところ 嶺北丸岡消防署

対象 本市かあわら市に在住または通勤、通学する中学生以上の人

申込 FAXかメールで申請書を下記に提出。申請書はホームページから

問合せ 嶺北丸岡消防署 ☎66-0119

✉maruoka@reihoku-fd.jp

☎http://www.reihoku-fd.jp

### 第24回福井矯正展

刑務所の施設見学会や刑務所作業製品の展示即売、イベントなど楽しい企画満載です。

とき 9月24日(月・振替休日)  
9:30~16:00

ところ 福井刑務所  
(福井市一本木町52)

問合せ 福井刑務所 ☎36-3222

### わくわく体験農場

のんびり、たっぶり一日いろんな体験をしてみませんか。

坂井北部丘陵地の豊かな自然の恵みを味わっちゃおう。

とき 9月24日(月・振替休日)  
10:00~16:00

ところ 県畜産試験場  
(三国町平山68-34)

内容	わくわく体験農場	①わくわく丘陵地体験バスツアー ②動物とのふれあい体験 ③手づくり加工体験 など
	動物愛護センター	①楽しい犬のしつけ ②教えて! 獣医さん ③動物クイズ(景品あり) ④犯人を捜せ~ 警察犬登場!~ など

問合せ 坂井北部丘陵地営農対策会議 ☎78-6363

### 行政書士無料相談会

遺言書を作りたい、相続の手続きをしたい、事業を始めたい、車を買いたい、家を建てたい、などの相談に応じます。

事前申込は不要です。

とき 10月1日(月)  
10:00~16:00

ところ あわら市役所

問合せ 県行政書士会 ☎27-7165

### くらしなんでも相談

法律問題をはじめ、日ごろの暮らしの中で困っていることに対して、弁護士や金融の専門家などがお応えします。

相談料は不要。(県補助事業)

とき 9月23日(日)  
13:00~16:00

ところ 三国公民館

問合せ 県労働者福祉協議会 ☎21-5929

## リサイクル

### 申込・問合せ

市民生活課 ☎50-3030  
\*無償の品物のみ取り扱い  
\*掲載期間は6カ月

### ゆずります

学習机、間仕切り用ついたて(業務用)、大人用自転車、子供用自転車、チャイルドシート

### ゆずってください

パソコン、電動自転車、仁愛幼稚園体操服、自転車、七五三用女児着物(7歳児用)、ミシン、ベビーカー、幼児用プール、ロックミシン、社交ダンス用衣装・シューズ、折りたたみベッド、アイロン、ワープロ(NEC文豪ミニ5)

## ● イベント情報 ●

### ◇第2回市民スポーツ祭・健康フェスタ

健康の大切さやスポーツの楽しさが、見て、体験して、実感することができます。

とき 10月8日(月・祝)  
9:00~15:00

ところ 三国運動公園、三国体育館

問合せ スポーツ課 ☎50-3163  
健康福祉課 ☎50-3040

### ◇第39回丸岡古城まつり

武者行列などの「五万石パレード」や誰でも気軽に参加できる総踊りが繰り広げられます。

とき 10月14日(日)  
12:00~20:00

ところ 丸岡城周辺、本町・谷町通り

問合せ 丸岡総合支所産業課 ☎68-0806

### ◇坂中井一越の国まん中物語 最終章(メインイベント)

古代のものづくり紹介コーナーや「振媛と継体大王」のステージ発表などが行われます。

とき 10月21日(日)  
10:00~21:00

ところ 坂井グラウンド

問合せ 企画課 ☎50-3013  
◇青少年健全育成坂井市民大会

とき 10月28日(日)  
14:00~16:00

ところ ハートピア春江

問合せ 生涯学習課 ☎50-3162  
◇秋感! ゆりの里

とき 10月28日(日)  
9:00~16:00

ところ ゆりの里公園<ユリム春江>

問合せ ユリム春江 ☎58-0100

### 食卓にもう一品!

### 食生活改善推進員の

## かんたん料理レシピ

丸岡地区推進員

### フルーツヨーグルトかん



〈栄養成分/1人分〉		〈材料/6人分〉		季節のフルーツ	適量
エネルギー	89kcal	粉寒天	4g		
たんぱく質	23g	さとう	70g		
脂質	11.3g	水	2カップ		
カルシウム	81mg	牛乳	1カップ		
		ヨーグルト	1カップ		

### 作り方

- 鍋に水と粉寒天を入れて、火にかける。
- 沸騰したら、さらに2分ほどかき混ぜ煮溶かす。
- ②にさとうを加えて溶かし、火を止め、牛乳、ヨーグルトを加えて混ぜ合わせる。
- 容器にフルーツを切って並べ、③を流し入れ、冷やし固める。

### おやつで乳製品を取り入れましょう! おなかのお掃除に有効

初夏から初秋にかけて採取された海藻(テングサ)を洗い、乾燥させてから釜で煮溶かし、箱に入れて凝固させたのが、ところてんです。

ところてんを角柱状に切り、凍結乾燥させたのが寒天で、食物繊維を豊富に含みます。コレステロールを減少させ、便秘、大腸がんの予防に有効です。

問合せ 丸岡保健センター ☎68-5051



### 今月の表紙 めぐる季節の中で

収穫間近の田園を通り抜けながら、宿題のプリントを広げる子供たち。夏の名残りや秋の気配を乗せた電車で静かに揺られていた。(春江町本堂 えちぜん鉄道三国芦原線の車窓)



### お知らせ

#### 継体大王即位1500年記念

## 期間限定イベント 「海と大地に感謝 秋のおもてなしプラン」

期間限定イベント「海と大地に感謝 秋のおもてなしプラン」を実施します。

イベントでは、大王が切り開いた坂井平野の恵みなどを味わう「大王の美食」や大王ゆかりの地を訪ねる「バスツアー」を行います。

#### 特別宿泊プラン「大王の美食」

三国町の宿泊施設では、下記の期間中、坂井平野と日本海の幸を盛り込んだ特別メニュー「大王の美食」が食膳を彩ります。

とき 9月15日(土)～

10月31日(水)

ところ 三国町の宿泊施設

内容 各宿では、共通のメニューとして、高品質牛として人気の若狭牛(ステーキまたはしゃぶしゃぶ)、香り高い丸岡産そば粉を使った手打ちおろしそば、旬の地魚盛り合わせ(ガサエビ、タイ、ヒラメなど)を用意します

若狭牛のステーキかしゃぶしゃぶ(イメージ)



丸岡産そば

越の大王米の収穫

料金 1泊2食 12,000円～

問合せ 市三国観光協会

☎82-5515

#### 大王ゆかりの地探訪ツアー

継体大王の離宮跡と伝わる伊伎神社や天皇就任の依頼を受けた地・てんのう堂など、古代の歴史口マンが堪能でき、市の名勝や人気のランチも楽しめます。

とき 9月16・23・30日(日)、

10月7日(日)

10:00～16:00ごろ

コース 丸岡城・一筆啓上茶屋(10:00 出発)～長田神社・長田池～石塚神社・岩座～三国神社・山車展示～大湊神社・雄島～東尋坊(昼食)～伊伎神社～王屋敷～てんのう堂～久保田酒造・地酒試飲～六呂瀬山古墳群～一筆啓上茶屋(16:00 頃到着)

料金 2,000円(昼食代、入館料、保険料込み。バス代無料)

申込・問合せ 企画課

☎50-3013

### 三国運動公園屋内温水プール 休館日のお知らせ

定期点検のため休館します。ご協力お願いいたします。

とき 9月24日(月)～

10月8日(月)

問合せ 三国運動公園管理事務所 ☎82-5580

### 来る前に知る!

## 「緊急地震速報」が10月1日スタート

#### ■「緊急地震速報」とは?

地震の発生直後に、震源近くで地震(P波)をキャッチし、直ちに想定される揺れの強さを自動計算。地震による強い揺れ(S波)が始まる数秒～数十秒前にお知らせする情報です。

ただし、震源に近い場所では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わない場合があります。

#### ■緊急地震速報の受け方

震度5弱以上が想定される場合、テレビ、ラジオなどで速報が受けられる予定です。

緊急地震速報の仕組みなどの詳細は、福井地方気象台ホームページをご覧ください。

問合せ 福井地方気象台

☎24-0096

☎http://www.tokyo-jma.go.jp/home/fukui/kinkyuu\_jisin/

### 一人で悩んでいませんか? 「子ども的人権110番」

下記の期間、時間を拡大して、相談に応じます。

「いじめ」や「体罰」、「虐待」など、悩みや心配ごと、疑問など何でも相談してください。

とき 9月17日(月)～21日(金)

8:30～19:00

9月22日(土)、23日(日)

10:00～17:00

電話番号 ☎0120-007-110(全国共通)

※PHSやIP電話から接続不可

問合せ 福井地方法務局人権擁護課 ☎22-5090

### 10月1日に 雇用保険法が変わります!

1. 雇用保険の受給資格要件が変わります
2. 育児休業給付の給付率が50%に上がります
3. 教育訓練給付の要件・内容が変わります
4. 特例一時金の給付水準が変わります

雇用保険法の改正の概要は、ホームページをご覧ください。

詳しくは福井労働局職業安定部または下記まで。

問合せ 三国公共職業安定所

☎81-3262

☎http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/koyouhoken05/index.html

### 職場のトラブルでお困りの 労働者、事業主の皆さんへ

解雇や雇い止め、配置転換、賃下げ、セクハラ、いじめなど、職場のトラブルに悩んでいませんか。

まずは、気軽に下記までお尋ねください。(女性相談員もいます)

福井労働局総合労働相談コーナー

ところ 福井春山合同庁舎14階(福井市春山1-1-54)

電話番号 ☎22-3363

福井総合労働相談コーナー

ところ 福井労働基準監督署内(福井市開発1丁目121-5)

電話番号 ☎54-6167

問合せ 福井労働局 ☎22-3363

### 労使間トラブルの解決を支援

県労働委員会では、個々の労働者と使用者との間で生じた解雇・退職、配置転換、労働条件の不利益な変更などのトラブルの迅速・円満な解決を支援するため「あっせん」を行っています。

「あっせん」とは、労働問題に経験豊富な専門員が、労使双方から話を伺い、お互いの合意点を見出しながら、話し合いにより解決を図る制度です。

費用は無料で、秘密は厳守します。詳しくは下記まで。

問合せ 県労働委員会事務局

☎20-0597

### 若年無業者(ニート)の就業を支援

サポステふくい(ふくい若者サポートステーション)では、臨床心理士やカウンセラーが、働くことや人との接し方で困っている人の相談・支援を行います。

サポステカフェ(毎週月曜日10:00～17:00)に参加して、自由な時間を過ごしたり、グループワーク(毎週木曜日14:00～16:00)を行って人との交流に慣れる練習をしたりします。

とき 毎週月～金曜日

10:00～18:00※祝日を除く

ところ 県社会福祉センター2階(福井市光陽2丁目)

問合せ ふくい若者サポートステーション ☎21-0311

### 防災士研修講座 参加者募集

とき 11月30日(金)～12月2日(日)

ところ 福井市防災センター(福井市和田東2丁目2207)

受講料 33,000円

定員 100人

締切 10月31日(水)※定員になり次第、締め切り

受講申込書をお送りしますので、希望者は下記まで連絡してください。受講申込書を締切日までに提出してください。

問合せ 全労済福井県本部 防災士研修講座係 ☎26-6186

### 『職人の店』

仏壇・仏具製造販売

## 畑兄弟仏壇店

◆春江店

〒919-0417

坂井市春江町江留下相田(空港道路沿い)

TEL(0776)51-2740

◆針原店(夜間)

〒919-0476

坂井市春江町針原24-7

TEL(0776)51-1131

ボウリング  
**Bowling バイキング**

お一人様 **1,000円**で楽しみ放題!  
12:00～17:00(16:30最終受付)ただし、貸靴代別(300円)  
—毎月、2週・3週間開催!—(水曜日定休日・祝日は営業)  
9月の日程 25日(火)・27日(木)・28日(金)

福井空港ボウリング

春江町江留上錦150 Tel.51-1770 Fax.51-1771  
http://www.10.ocn.ne.jp/~kuukou/

障害のある人達の地域社会での活躍を応援します。  
いつでもお気軽にご相談下さい。送迎バスもご利用出来ます。

社福社人慶長会  
障害者就労支援事業所

つづきの家

〒910-0375  
坂井市丸岡町南横地第10号44番地  
TEL:0776(66)6776  
FAX:0776(66)6799

### 広告掲載希望事業者を募集中

市民の皆さんに役立つ生活情報の提供や、地元企業、事業者の育成・振興、自主財源の確保を目指して、広報さかいと市ホームページに広告を掲載しています。事業主の皆さん、どしどしご応募ください。

掲載料 広報さかい 1枠 25,000円/回  
ホームページ(バナー) 1枠 20,000円/月

※詳細は、市ホームページか秘書広報課まで ☎50-3012

市のすがた (8月1日現在)

人口 **95,271**人(-12、+3人)  
 男 46,144人(-10、+30人)  
 女 49,127人(-2、-33人)  
 世帯数 29,194戸(-6、+252戸)  
 ※( )内は前月比、前年比



募集

市民スポーツ祭・健康フェスタを開催

問合せ先 スポーツ課 ☎50-3163  
 健康福祉課 ☎50-3040

今年の体育の日は、三国町を会場に、スポーツと健康の祭典を同時に開催します。ご家族や友人とそろって、ニュースポーツや健康に関する催し物を楽しんでください。

とき **10月8日(月・祝)** ところ 三国運動公園、三国体育館



申込締切 9月28日(金)

健康ウォーキング大会

三国の海を眺めながら、楽しく健康ウォークに挑戦しよう。

時間 9:00~11:30ごろ

集合場所 三国運動公園中央広場

コース 日本海荒磯遊歩道~海浜公園方面。約10キロ(途中坂道や階段あり)

どなたでも無料で参加できます。※小学生以下は保護者同伴。治療中の人は主治医と相談が必要です。

詳細は9月下旬に配付するパンフレットをご覧ください。

がん検診

●胃がん検診 時間 8:00~10:00 定員 先着50人	●子宮がん検診 時間 9:00~10:00 定員 先着50人
●乳がん検診 時間 9:00~10:00 定員 先着50人	●大腸がん検診 (容器配布のみ) 時間 9:00~14:00

ところ いずれも三国運動公園健康管理センター内  
 \*がんに関するパネルも展示しています。検診料は健康カレンダーをご覧ください。

申込・問合せ先

三国総合支所福祉課 ☎82-8903 〒913-8501 三国町中央一丁目5-1  
 丸岡保健センター ☎68-5051 〒910-0224 丸岡町八ヶ郷21-7-1  
 春江総合支所福祉課 ☎51-9404 〒919-0492 春江町随応寺17-10  
 坂井健康センター ☎50-3067 〒919-0592 坂井町上新庄28-5-3

ピラティス教室

今流行の西洋のヨガ。しなやかな体を作ります。  
 時間 13:30~14:30

ところ 三国運動公園健康管理センター内

参加費 無料 定員 先着30人

親子フィットネス教室

親子で楽しく体を動かせば、心も体も“大喜び”。  
 時間 10:30~11:30

ところ 三国運動公園健康管理センター内

対象 2~5歳の幼児とその保護者

参加費 無料 定員 先着20組

赤ちゃん写真展

お子さんの最高傑作、思い出の1枚を待っています。  
 応募資格 市内在住で、満2歳までのお子さん

応募方法 写真と必要事項を郵送またはメール(☎fukushi-haru@city.fukui-sakai.lg.jp)で

必要事項 お子さんの氏名(ふりがな)、ニックネーム、性別、生年月日、撮影時の月齢、住所、保護者氏名、電話番号、コメント

展示の際には町名、月齢(例:1歳8カ月など)、ニックネーム、コメントを掲載します。また、応募者全員にすてきな景品を進呈します。

健康川柳展

健康への思いを川柳で表現してみませんか。  
 応募方法 はがきに健康川柳(何点でも可)、氏名、住所、年齢を書いて郵送、またはメール(☎kenkou@city.fukui-sakai.lg.jp)で

当日健康フェスタ会場に展示します。また応募者全員にすてきな景品を進呈します。

市スポーツ教室 参加者を募集

第Ⅱ期水泳教室

曜日	教室名	期間
火	小学生 初心者A	10月9日~12月11日
水	小学生 初心者B	10月10日~12月12日
金	小学生 初心者C	10月12日~12月21日

時間 17:30~18:45

ところ 三国運動公園屋内温水プール

定員 各30人※希望者多数の場合は抽選

参加費 小学生1,000円(保険料を含む)

申込期間 9月14日(金)~22日(土) 平日13:00~21:00

日曜日10:00~18:00 ※月・木曜日は休館日

9月23日(日)10:30から温水プールで説明会を行います。代理者でも構いませんので、必ず出席してください。

申込・問合せ先 三国運動公園屋内温水プール ☎82-5582

栄養士が教えまわ! よい食生活をするための健康クッキング

とき 10月11日(木) 9:30~13:00

ところ 霞の郷 栄養指導室

テーマ 生活習慣病予防食

持ち物 エプロン、三角巾、タオル

講師 市栄養士

参加費 200円

事前に予約が必要です。10月4日(木)までに下記まで。

問合せ先 丸岡保健センター ☎68-5051

メタボリックをふっとばせ! ヘルシークッキング教室

調理実習や運動を通じて、楽しく自分の健康について考えてみませんか。事前申込が必要。

とき 10月19日(金) 11:00~14:00

ところ 春江中公民館調理室

内容 ヘルシークッキング・簡単体操

講師 市食生活改善推進員

参加費 200円

持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具

締切 10月1日(月)

申込・問合せ先 春江総合支所福祉課 ☎51-9404

市の花ユリを育ててみませんか ゆりボランティアを募集

市の花が『ユリの花』に決まり、家の玄関や庭先にユリの花の輪が広がるようゆりボランティアを募集します。百合にちなみ、先着100人募集。一人一鉢ユリを咲かせましょう。

ボランティアの内容

○ユリの球根をポット・プランターに植え付ける作業

○自宅でユリポットを管理・育てる作業

○ユリのPR活動 など

参加希望者は9月30日(日)までに下記まで。(FAXは住所・氏名・年齢を明記してください)

問合せ先 ユリーム春江 ☎58-0100 ☎58-0101

参加費無料 マイカー点検教室

プロの整備士が、日常的な点検の方法や保守管理のための初歩的な知識の習得、実習車でトラブルの対処法を指導します。受講者は下記まで。

とき 9月22日(土)~24日(月・振休) 各日10:00~11:00、11:00~12:00、13:00~14:00、14:00~15:00に開催

ところ PLANT-2坂井店駐車場

定員 各時間帯25人

締切 9月21日(金)16:00

申込・問合せ先 (社)福井県自動車整備振興会 ☎34-3434

高校生からセブまで…… 仲村の雑貨が生まれ変わります。

The N's 仲村の家具

坂井市丸岡町松川1-15(中央商店街より北300m)  
 TEL.66-2198 定休日 毎週水曜日  
 営業時間 AM9:00~PM7:00

lattoflex 新感覚。ウォーターベッドを越える安らぎ

北陸発! ローリングスプリング採用ベッド。

絵画展 一枚の繪 同時開催

9月のイベント 21日(金)・22日(土)・23日(日)・24日(月・振替)

貴方の生活を応援いたします! あらゆる介護のご要望は、ケア・システムへ!!!

日々、福祉用具・リハビリ機器は進化しています。必要な期間、必要な方に、必要な福祉用具をレンタルいたします。当社では、福祉用具の意味と意義を鑑み、自社開発の商品を販売・レンタルしています。

ゆめ号 あなたの街へ届けます。出張無料!!

福祉用具の展示・デモンストレーション。「ゆめ号」が地域に出向きます!

会費無料 ゆめクラブ(ケアシス)会員募集中!

最新福祉用具のご案内 福祉用具のお買い得情報 会員特価

CARE SYSTEM 福祉用具ケア・システム

ゆめダイヤル 0120-960-422

坂井市坂井町上兵庫38-9-1  
 TEL.72-2970 FAX.72-2971  
 http://www.caresys.co.jp

# 文化財探訪

## 姫王の碑

春江町姫王には、継体大王の母・振媛の屋敷があり、この地で最後を迎えたと伝承が残る。屋敷は「童子之城姫屋敷」といい、集落の地名は振媛にちなんだものとも伝えられている。現在、集落の南に石碑が建てられ、屋敷跡があったことが刻まれている。継体大王ゆかりの地を巡った。

「童子之城などの字が、今も残っている」と、末永英一郎さん(74歳・春江町姫王)が姫王の住民に伝わる伝承のほかに、地名にも名残があることを教えてくれた。

「かつて、その童子之城には、地元で『怪我石』と呼ばれる石があり、そこに屋敷跡があったと、親などから聞かされた」と末永さん。現在はその石は移され、石碑の横にあると、案内してくれた。

「口伝えだけの地元伝承だけではいけない。石にしるし、後世に残したかったから」と、区民で石碑を建てた経緯も話してくれた末永さん。「地元はこのような伝承があることを誇りに思う」と、碑文を読み返していた。



## 編集室



### 『旅の途中』 (春江町石塚)

ようやく涼味を帯びてきた微かな風にもふらつきながら、疲れた羽を休める蝶。ひと夏を旅し、新しい季節を迎えてもその身体がボロボロになるまで羽ばたくことをきっと止めないのだろう。

▼先月もイベント目白押し。4〜6ページで「さかいの夏」として紹介▼編集集中、思い出す今夏の暑さ。決して窓を開けることができなかった、8月。ようやく暑さもやわらぎ、取材に向かう車の窓から入る風、心がほぐされます。(嘉)

▼三国花火とロードレースをいつもと違うアングルで撮影。せっかくなので表紙も車窓越しにパチリ▼一回の乗車は、わずか5分。慌ただし「出会い、会いましたが「取材、大変というより楽しそうですね」の声に思わず「はーん」(純)

